

令和8年度 坂東市立東中学校グランドデザイン



- 本県教育の目標
- 学校教育指導方針
- 坂東市教育目標
- 坂東市教育に関する大綱
- ばんどう未来ビジョン第3期戦略プラン

目指す学校像	
1	「夢」を育み個性を伸ばす学校
2	節度ある「活気」に満ちた学校
3	保護者や地域が「自慢」できる学校
目指す生徒像	
1	自ら学び、創造性に富む生徒
2	豊かな心と「夢」を育む生徒
3	心身ともにたくましく健康な生徒
目指す教師像	
1	「夢」を語り合い、支える教師
2	変化を「見取り」、生徒に寄り添う教師
3	自分を律し、生徒のモデルとなる教師

【学校教育目標】
 知力・気力・体力をかねそなえた人間性豊かな生徒の育成
 ～一人一人が「夢」にときめき 光り輝く東中学校～

【組織目標】
 あなたの夢は 私たちの夢だ

(学校教育目標具現化の重点施策)
 すべては、子どもたちのために ～安全・安心な教育活動の実施～

学校運営協議会
 ～地域とともにある学校～

- 学校運営の基本方針
- 学校運営・教育活動への意見
- 学校評価

保護者・地域の実態・願い

承認
評価
改善
共有

自ら学び創造性に富む生徒の育成 (知力UPプロジェクト) 【SDGs4】

- 一人一人の基礎・基本の確実な定着を図る機会の設定
 - 分かる授業の実現…「分かった」「知りたい!をつなげる」振り返り時間の確保(3分80字 + 「共有」)
 - 授業の流れを統一化し、表現時間を7割確保(アウトプット7割)
 - 英語教育の充実(海外オンライン交流・英語プレゼンテーションフォーラム)
 - 郷土教育の充実(いばらきっ子郷土検定への積極参加)
- 主体的・対話的で深い学びを重視した授業の展開
 - 自ら課題を設定し、課題解決に取り組む学習の充実
 - 坂東市魅力ある授業づくり(「学び合う授業」「ピアサポート」)推進
 - 思考・判断・表現等のプロセスが見える板書
- 問いの発見と解決に重点を置いた探求的学習
 - 学習のねらいに応じたICT・AIの活用
 - 対話的・協働的な学び合いに向けた教育支援ソフトの有効活用
 - ICT活用による、新たな問いを見いだして解決することができる学習
- 望ましい学習習慣の定着
 - 「学習の手引き」「家庭学習計画表」による望ましい家庭学習の習慣化
 - 縦割り班活動による「自習塾」の活用による学習習慣の定着

★ 授業が「分かった」と感じる生徒の割合…95% (R7平均:93%)
 ★ 県学力診断のためのテスト合計…前年度比+5% (各教科1%アップ)

豊かな心と夢を育む生徒の育成 (気力UPプロジェクト) 【SDGs10・16】

- 生徒相互、教師と生徒の好ましい人間関係づくりを大切に学級・学年経営(望ましい学級集団づくり) `させる、指導から`支える、支援へ
 - 社会情勢の変化を踏まえた人権感覚を身に付けさせる教育の推進
 - いじめを許さない集団づくり(未然防止・早期発見・早期対応)
 - 茨城県スクールロイヤー活用事業(いじめ防止教室)
- 自己有用感を高める生徒の主体的な活動の充実(生徒会主導)
 - 生徒が主体的に取り組む「地域ボランティア活動」「小学校運動会協力」「小中合同あいさつ運動」「3分前着席」「黙働清掃」の実践と定着
 - 生徒一人一人に活躍の場がある学校行事・対外行事等の工夫・参加
- チームによる継続的な援助指導の継続による、学校不適応(不登校)やいじめ問題等の未然防止・早期対応・解消
 - 不登校対策委員会・いじめ防止対策委員会の実施、支援の共有化と継続
 - SC、心の教育相談員、ひばり等外部人材を活用した支援の共有化を継続
- 将来の夢や目標の実現に向けての教育活動の充実
 - 望ましい勤労観や職業観の育成を目指したキャリア教育実践
 - 夢の選択肢を増やす体験活動の充実(職場見学・インタビュー、職場体験、夢プロジェクト)

★ 学校が楽しいと感じている生徒の割合…98% (R7平均:98%)
 ★ 夢や目標がある生徒の割合…80% (R7平均:73%)

心身ともにたくましく健康安全に努める生徒の育成 (体力UPプロジェクト) 【SDGs3】

- 自他の生命尊重を基礎とした安全能力の育成を図るための学校安全の充実
 - 発達段階に応じた教材等を活用した、生命(いのち)の安全教育を推進
 - 防災教育の充実(マイタイムライン作成・防災体験等)
 - 関係機関と連携した避難・引渡訓練、交通安全の計画的な実施
- 望ましい食習慣の形成と、健康相談・健康指導の充実による健康で安全な生活習慣の定着
 - 栄養教諭(学区小学校)と連携した健康づくりの充実
 - 食物アレルギー緊急対応マニュアル等を活用した校内研修の実施
- 生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成
 - 学習のねらいを明確にし「できること、分かること、関わること」をバランスよく組み込んだ体育の授業の展開
 - 共生の視点を踏まえた指導内容の充実(男女共習の推進)
- 人間性を高める部活動の実施
 - 地域展開を見据え、個性や興味・関心を重視した部活動指導
 - 励まし協力し合い友情の絆を深め、魅力ある部活動の活性化

★ 自分の命は自分で守ろうとする生徒の割合…100% (R7平均:91%)
 ★ 体力テストA+Bの割合…前年度比+3% (R7:51.9%)

魅力ある学校づくり

東中学区3校による、義務教育9年間の連続性を大切に連携を推進

- ★ 授業改善推進部会
- ★ 学校生活上推進部会
- ★ 小小・小中連携部会
- 「居場所づくり」…分かる授業の実現/望ましい学級集団づくり
- 「絆づくり」…生徒会活動を主体とした特別活動の充実/道德教育の充実
- 小中間の交流…先輩に学ぶ/運動会協力/出前授業・部活動指導の実施

信頼される学校づくり ～つながり～

- 小規模校の良さを最大限に、弱みを最小限に
- 学校行事の公開(優心祭:地域の方の作品展示含)、HPによる情報発信
- 分館を活用した生徒作品展示会
- 保護者アンケート、学校関係者評価等を生かした改善
- 校内コンプライアンス推進委員会の充実(スクールロイヤー活用)

教職員の資質向上・働き方改革

- 働き方改革の推進…超過在校時間:前年度比-(マイナス)月が4ヶ月分、部活動終了時刻18:00下校(R7) ⇒ 17:45下校(R8)
- 自己研修(各種資料配付含)はもとより、校内研修の充実、県教育研修センター(悉皆・希望)の教職員の割合100%
- 教員評価・人事評価の効果的な活用